

W124 水温改善仕様計画案説明

この改善仕様は 100 度以下ぐらいに水温を常時管理するように考えたものです。
電磁ファン付きの車での使用は検討していません。【ビスカスファンのエンジンのみ（6 気筒以上？）】

	エアコン	電動ファン 低速作動		電動ファン 高速作動	電動ファンの運転
		ガス圧	温度	温度	
オリジナル	OFF	無し	無し	110 度	外気温が低くてもファンは 110 度でしか稼動しない。
	ON	有り	無し	110 度	暑い時でも 110 度でファンが高速回転する。
改善仕様	OFF	無し	100 度	110 度	外気が低い時でもファンが 100 度で低速回転する。
	ON	有り	(100 度)	100 度	エアコン ON では 100 度でファンが高速回転する。

上記のように、改善仕様はエアコン OFF 時(寒い時)には電動ファンが 100 度で低速運転され 110 度で高速運転されます。エアコン ON 時(暑い時)にはエアコンガス圧で電動ファンが低速運転され、水温 100 度で電動ファンが高速運転されます。

(参考)

国産の水温センサーを追加して、90 度ぐらいで電動ファンが低速回転する改造仕様は、エアコンの OFF 時には電動ファンは 90 度ぐらいで低速回転し、110 度で高速回転します。エアコン ON 時には電動ファンは 92 度又はエアコンガス圧で低速でまわり 110 度になると高速でまわると思います。

夏場の暑いときには余り冷却効果は期待できないと思われます。

3 ピン温度センサーはベンツの純正品をそのまま流用します。

(W202 190E の 3 ピンの水温センサー、作動は 100 度と 110 度：バイメタルタイプ)